

四ッ葉だより

No. 99
2012.08

暑中お見舞い申し上げます

理事長 青戸 稔

盛夏の候、皆様方にはますますご健勝のことと存じます。平素より四ッ葉福社会に格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。祭りや花火で各地が賑わうこの季節は、同時に原爆の日・お盆・終戦記念日と、静かに「祈る」時期でもあります・・・。

この4月から全ての施設が新体系に移行して、はや5ヶ月目。昨年度は移行の準備に伴い、9月から年度末にかけて四ッ葉園の大規模修繕工事を行い、新しく綺麗に生まれ変わった建物に、しっかりとしたサービスをを入れて行く。そのために職員一同、日々頑張っているところです。

去る6月20日に成立した「障害者総合支援法」は基本理念に「共生社会の実現」を盛り込み、難病患者等についても障害福祉サービスの対象とするなど、対象者の拡大が図られています。この法律は一部を除いて来年4月1日より施

行される予定となっておりますが、法施行後1年を目的に「グループホーム・ケアホームの一本化」と、サービスを受ける際に必要となる「障害支援区分」の見直しを行うとされています。現行の「障害程度区分」の調査項目は、要介護認定の調査項目がベースになっているため、障がいによっては数字が出にくく、そぐわない、と言われており、「支援度」に着目されたものさしに変えていくと、いうことです。そしてその後、支給決定の在り方や就労支援の在り方、意思疎通に支障がある障害者への支援の在り方等について、法施行後3年を目途に見直すという事です。

厳しい時代ですが、希望を持ち続け、ご利用者の方々へより良いサービスを提供し続けていくために、職員一同、一致団結して取り組んで参る所存ですので、今後とも宜しくお願い致します。



西館 居室内



四ッ葉園 正面玄関

平成23年度事業・会計報告

○施設サービス(概況)

平成23年度は障害者自立支援法に基づく新事業体系への移行のための最終年度となりました。

これまでは、デイサービスやグループホームといった経過措置のないものや、パン工場やコンクリート工場といった就労系の事業所を段階的に新体系に移行してきたわけですが、今回は入所系の四ッ葉園(施設入所、生活介護、短期入所、日中一時)と若葉通勤寮(グループホーム)、それと通所のアクティブ'99(就労継続B型、生活介護)が移行しました。

また、移行準備と並行して、四ッ葉園の大規模修繕工事を行っています。

新しくなった建物と、新しい事業体系で新年度をスタートすることになります。

※平成24年度 新体系組織

本部：障がい者支援センターよつば

- 障がい者支援施設 四ッ葉園(四ッ葉園、四ッ葉園更生部が統合)
〈施設入所支援・生活介護・短期入所・日中一時支援〉
- 障がい者支援施設 授産センターよつば
〈施設入所支援・生活介護・就労継続B〉
- 共同生活介護事業所 ケアホームよつば
- 共同生活援助事業所 たんぼぼ事業所(たんぼぼ事業所と若葉通勤寮が統合)
〈たんぼぼの家・第2・第3たんぼぼの家、田町寮、南口、第2・第3南口、若葉寮〉
- 多機能型事業所 アクティブ'99(アクティブ'99と鹿島分場が統合)
鹿島作業所〈生活介護・就労継続B〉
- 就労継続B型事業所 アクティブよつば
- 生活介護事業所 やすらぎの家
- 多機能型事業所 のぞみ
- 委託相談支援事業所 ハローネット
- 〈就労移行、就労継続B〉

23年度施設サービス(概況)

◎四ッ葉園・四ッ葉園更生部

○平成23年度入・退所状況

入 所		退 所	
四ッ葉園	10月3日	女性(自宅)	3月15日 男性(老人ホーム)
四ッ葉園 更生部	4月1日	男性(他施設)	
		男性(自宅)	
		男性(自宅)	

○平成23年度行事内容(全施設共通)

月 日	行 事	内 容
5月	春の遠足	在園者を中心に遠足
7月	ガーデンパーティー・海水浴	園庭にて食事会・古浦海水浴場
8月	家庭実習報告会	なにわ一水にてピアガーデン
10月	四ッ葉まつり	地域開放
12月	クリスマス会	改修工事のためクリスマスメニュー
1月	新年会	改修工事のため正月メニュー
2月	節分	施設にて節分豆まき
3月	ディナーパーティー	一畑ホテルでフルコース料理

○日中活動支援

- ・利用者の意向に沿って以下のような日中活動支援を行なった。

授産施設「四ッ葉園」	コンクリート：ブロック製造・販売施工、コンクリート二次製品（溜ます・フェンス基礎他）、別注品の製造・販売
通所分場「アクティブ'99」	農耕・加工班 生産部：有機野菜・果樹・椎茸栽培、公園管理作業 加工部：味噌・漬物・惣菜・保存漬・季節のジャムの製造
通所分場「鹿島分場」	下請け作業：食品関係・紙製品の下請け作業、解体リサイクル作業 生活・環境：ハウスクリーニング（授産Cよつば、喫茶店） 環境整備、石鹼製造

○健康管理業務

- ・全施設（授産センター以外）検診状況

月	内 容	
4月	血圧・体重測定	
5月	血圧・体重測定	5/19 歯科検診① 5/26 歯科検診②
6月	血圧・体重測定	6/17 利用者健康診断①
7月	血圧・体重測定	救急救命講習
8月	血圧・体重測定	8/3 胃がん検診 8/25 胃がん、大腸がん検診
9月	血圧・体重測定	
10月	血圧・体重測定	
11月	血圧・体重測定	11/17 インフルエンザ予防接種（職員・利用者）
12月	血圧・体重測定	12/16 職員健康診断
1月	血圧・体重測定	
2月	血圧・体重測定	2/22 利用者健康診断②
3月	血圧・体重測定・子宮がん検診	

○防災対策（全施設共通）

H23年度 訓練・研修等一覧

実施日	訓練・研修内容	備考
4月14・18日	火災通報装置の取り扱い訓練	
5月26日	緊急時職員連絡網通信訓練	
6月29日	総合防災訓練（避難・通信・消火）	
7月27日～8月1日	各事業所火の元点検	コンセント・プラグ
9月12日～9月20日	各事業所避難経路確認・避難訓練	
9月27日・29日	防災研修会（煙・初期消火）	ビデオ研修
12月22日	火災避難訓練	
2月29日	建物点検・火の元点検	
その他 消防設備点検：5月・11月		

○リスク管理（全施設共通）

①事故の予防活動（KY活動・ヒヤリハット報告）

KY活動、ヒヤリハット報告を毎月実施し分析したものを職員に周知徹底し、情報共有をした。また、指導の必要ある件については個別指導を行った。（各事業所独自の危険回避に努めた）

ヒヤリハットについては、全職員に定着しつつあるがそれに対する予防策に反映されていないことがあり、今後の課題となった。

②事故の対応

利用者の事故に対するスムーズな対応と処理、再発防止策の策定。

③利用者の所在不明の対応

記録の取り方、報告、捜索手順、考えられる原因についても報告

④安全運転管理

安全運転管理責任者による情報発信（随時）

職員自身より事故報告と分析結果の発表

公用車の運転について乗車指導

⑤その他

事故防止に関する情報発信、啓発、教養活動を実施した。

◎アクティブよつば

○利用者状況

就労継続 B 型（定員 20 名）
平成 24 年 3 月 31 日現在 17 名利用（男性のみ）
（通所者の住まいの場の内訳）

自宅	6 名
若葉通勤寮	7 名
グループホーム	3 名
アパート	1 名

○事業内容

- サービス内容（生産活動）
- ①コンクリート二次製品の製造・販売作業の提供
 - ②コンクリートブロックの製造・販売作業の提供
 - ③製品配達（販売）作業の提供
 - ④施設外支援の提供
 - ・ブロック積み工事等の下手間作業
 - ・他の業者への実習（解体搬出作業等）
 - ・福祉会内給食センターへの実習
 - ⑤職場実習の受け入れ

◎多機能型事業所 のぞみ

○利用者状況

就労移行支援事業（定員 6 名）
平成 24 年 3 月 31 日現在 4 名利用
就労された方：3 名
就労先：コンビニ、清掃業、ベットメーキング

就労継続 B 型（定員 20 名）
平成 24 年 3 月 31 日現在 18 名利用

○事業内容

食パン、ロール、菓子、調理、惣菜、その他のパン、洋菓子、焼き菓子類の製造、喫茶赤とんぼ、さんさん食堂での弁当、軽食メニューの製造、販売を行った。

品種の拡大
「よつばパン工房くるん」の開店に伴い、米粉パンを製造、店頭にて焼き立てパンを提供した。

◎やすらぎの家

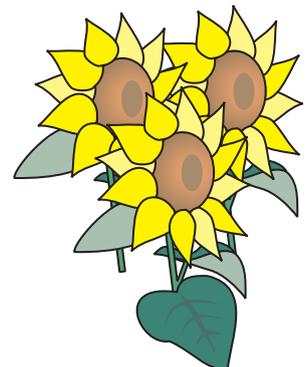
○利用者状況

生活介護事業
平成 24 年 3 月 31 日現在

契約者数	男性 11 名	女性 16 名	合計 27 名
新規契約者	男性 1 名	女性 1 名	
退所者	男性 1 名	女性 1 名	

○支援内容

- (1) 活動
 - ①機能訓練
 - ②創作的活動
 - ③音楽療法
 - ④行事
- (2) 食事支援
- (3) 排泄支援
- (4) 入浴支援



◎授産センターよつば

○平成 23 年度入・退所状況

	入 所		退 所	
通 所	4月22日	女 51 歳 (自宅から)	9月30日	男 66 歳 (他施設)
	4月26日	男 35 歳 (自宅から)	2月24日	女 53 歳 (就労)
	5月12日	男 63 歳 (自宅から)	3月30日	女 52 歳 (就労)
	7月4日	男 49 歳 (自宅から)		
	9月1日	男 55 歳 (入所施設)		
入 所	4月1日	男 57 歳 (自宅から)	4月23日	男 40 歳 (病院)
	4月1日	女 18 歳 (他施設から)	6月24日	男 62 歳 (死去)
	4月1日	男 18 歳 (他施設から)	8月31日	男 55 歳 (ケアホーム)
	5月17日	女 22 歳 (他施設から)	9月27日	男 57 歳 (他施設)
	9月1日	男 61 歳 (ケアホーム)	11月10日	女 36 歳 (他施設)
	3月13日	男 63 歳 (他施設から)	12月6日	男 20 歳 (自宅)
			1月16日	女 80 歳 (特老)
			2月29日	男 73 歳 (病院)

○平成 23 年度行事内容

月 日	行 事	内 容・参加者人数
4月9日	花見	松江城山公園 (22名参加)
5月28日	環境整備	施設周辺の除草作業
6月3日	バーベキュー	利用者との交流会 (30名参加)
7月17日	野球観戦	高校野球夏季大会観戦 (11名参加)
8月6日	環境整備	施設周辺の除草作業
9月25日	環境整備	施設周辺の除草作業
11月12日	障害者スポーツフェア	フライングディスク等
12月3日	東急インランチバイキング	利用者との交流会 (13名参加)
1月29日	ぜんざい大会	利用者との交流会 (14名参加)
3月24日	買物支援	キャスパルへ買物支援 (9名参加)

○日中活動支援

ア、就労継続 B 型事業

印刷・製版	端物・頁物・名刺・ハガキ・封筒・ポスター他の制作・帳合作業
被服・縫製	カーテン・オーダー製品・各種お直し・押し花製品各種
簡易作業	ウエス裁断・不織布製品作成・各種下請け作業・文鎮製品
工芸	張子の虎・船頭張子・ドジョウすくい張子、及び干支張子の制作・販売

イ、生活介護事業

生活支援	食事、入浴、排泄、移乗等の支援を個々のニーズ、能力に応じて提供
軽作業	就労継続支援 B 型事業からの委託事業を実施
個別リハ	心身の機能回復を目的にさまざまなプログラムの実施
集団リハ	対人技能の向上、高次脳機能障害者に対応した認知リハプログラム
レクリエーション	健康の保持、日常生活の活性化を促すプログラムの実施
健康管理	障害の進行の軽減、二次障害の予防防止への取り組みの実施

○健康管理業務

年間を通し、疾病予防のため健康管理を徹底する。特に、新型インフルエンザ、ノロウイルスの予防、食中毒時にはポスター掲示による手洗い、うがいの徹底などに努めた。

月	内 容
4月	血压体重測定
5月	利用者健康診断 夜勤職員健康診断
6月	血压体重測定 救急救命講習
7月	救急救命講習
8月	血压体重測定 歯科講習会
9月	口腔歯科検診
10月	血压体重測定
11月	インフルエンザ予防接種 職員健康診断 第2回利用者健康診断
12月	血压体重測定 救急救命講習
2月	血压体重測定

○防災対策

H23年度 訓練・研修等一覧

実施日	訓練・研修内容	備考
6月27日	第1回火災避難訓練 想定：夜間 消防署職員立会 訓練対象者：職員	避難誘導訓練 非常通報装置取り扱い訓練
8月22日	第2回総合火災避難訓練 想定：日中 消防署職員立会 訓練対象者：全利用者・職員	避難誘導訓練 通報訓練 消火訓練 自衛消防隊訓練
11月21日	第3回避難訓練 想定：夜間 消防署職員立会 訓練対象者：入所利用者・職員	避難誘導訓練 通報訓練 消火訓練 非常通報装置取り扱い説明
3月24日	総合火災避難訓練 想定：夜間 消防署職員立会 訓練対象者：職員	避難誘導訓練 消火訓練 非常通報装置取り扱い説明

○リスク管理

(1) ヒヤリハット報告

実施：11回

(2) 状況報告

報告件数：11件

それぞれ委員会で対応を検討

(3) 危険予知訓練 (KYT)

実施：2回

内容：グループミーティング

(4) その他

① 4月23日リスク管理講習 職員11名、利用者3名参加

講師：松江地方気象台 次長 田代 照政様

内容：地震災害時の危機管理講習

② 9月27日リスク管理講習 30名（四ッ葉園職員含む）参加

講師：松江赤十字病院 小児科 瀬島 斉先生

内容：てんかん発作の危機管理と対応

③ 1月20日 安全運転講習 12名参加

講師：大川職員

内容：冬場の運転の注意

④ 2月6日、8日リフト車両の操作説明 9名参加

講師：大中職員、日野職員

内容：新任職員対象のリフト車両の操作説明

⑤ 2月24日 リスク管理講習 11名参加

講師：須山職員、毛利職員

内容：リスク管理活動の重要性について

KY訓練（グループ）

社会福祉法人 四ッ葉福社会 (第27期) 決算報告書

自：平成23年4月1日 至：平成24年3月31日

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	531,333	流動負債	103,630
		固定負債	67,864
		負債の部合計	171,494
固定資産	2,119,666	純資産の部	
基本財産	1,530,071		当年度末
その他の固定資産	589,595	基本金	193,275
		国庫補助金等特別積立金	1,027,809
		その他の積立金	124,167
		次期繰越活動収支差額	1,134,254
		((当期活動収支差額))	46,381
		純資産の部合計	2,479,505
資産の部合計	2,650,999	負債及び純資産の部合計	2,650,999

資金収支計算書

(単位：千円)

勘定科目	本年度決算
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業収入計	157,910
就労支援事業支出計	148,482
就労支援事業活動資金収支差額	9,428
福祉事業活動による収支	
福祉事業収入計	816,155
福祉事業支出計	735,789
福祉事業活動資金収支差額	80,366
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	22,838
施設整備等支出計	136,956
施設整備等資金収支差額	-114,118
財務活動による収支	
財務収入計	65,432
財務支出計	64,061
財務活動資金収支差額	1,371
当期資金収支差額合計	-22,953
前期末支払資金残高	441,829
当期末支払資金残高	418,876

事業活動収支計算書

(単位：千円)

勘定科目	本年度決算
就労支援事業活動収支の部	
就労支援事業活動収入計	157,910
就労支援事業活動支出計	159,913
授産事業活動収支差額	-2,003
福祉事業活動収支の部	
福祉事業活動収入計	801,177
福祉事業活動支出計	744,513
福祉事業活動収支差額	56,664
事業活動外収支の部	
事業活動外収入計	59,815
事業活動外支出計	67,410
事業活動外収支差額	-7,595
経常収支差額	47,066
特別収支の部	
特別収入計	23,148
特別支出計	23,832
特別収支差額	-684
当期活動収支差額	46,382
繰越活動収支差額の部	
前期繰越活動収支差額	1,045,259
当期末繰越活動収支差額	1,091,641
基本金取崩額	
その他の積立金取崩額	49,112
その他の積立金積立額	6,500
次期繰越活動収支差額	1,134,253

(1) 一般会計 ((社会福祉法人会計基準))

法人本部
知的障害者授産施設四ッ葉園
((短期事業・相談支援事業・日中一時支援事業を含む))
知的障害者通所授産施設アクティブ'99
知的障害者通所授産施設鹿島分場
知的障害者更生施設四ッ葉園更生部
知的障害者通勤寮若葉通勤寮
たんぼぼ事業所
事業区分 ((共同生活援助事業・共同生活介護事業))
生活介護支援事業やすらぎの家
障害者支援施設授産センターよつば
事業区分 ((施設入所支援・短期事業・共同生活介護事業))

(2) 特別会計 ((就労支援事業会計処理基準))

アクティブよつば事業所
事業区分 ((就労継続B型支援事業))
多機能型事業所のぞみ
事業区分 ((就労移行支援事業・就労継続B型支援事業))
障害者支援施設授産センターよつば
事業区分 ((生活介護事業・就労継続B型支援事業))
農加工・環境班事業所
下請け作業事業所

行事予定



	10日(火)	全体集会
7月	13日(金)	工賃支給(授産センターよつば)
	25日(水)	工賃支給
	27日(金)	ガーデンパーティ
	3日(金)	納涼祭(授産センターよつば)
	10日(金)	全体集会
	11日(土)	盆帰省日
8月	15日(水)	帰園日 工賃支給(授産センターよつば)
	17日(金)	家庭実習報告会(1回目)
	23日(木)	家庭実習報告会(2回目)
	24日(金)	理事会・評議員会 工賃支給
9月	10日(月)	全体集会
	14日(金)	工賃支給(授産センターよつば)
	25日(火)	工賃支給
10月	6日(土)	四ッ葉まつり
	27日(土)	ふれあいフェスティバル

BBQ

バーベキュー

6月16日
授産センターよつばにて



編集後記

梅雨も明け、今年も節電の夏到来です。いかに涼しく過ごすか、冷涼さを感じるか、様々なものや知恵が紹介されています。東京都内のある区はお休み処を募り、無料で冷茶や冷水を飲んでひと休みできる場所を確保し、その場所を記した地図を配布しています。中には銭湯も場所を提供しているようで、年輩の方が銭湯を利用されることが多く、年輩の方々のくつろぎの場になつているとの事です。節電ができ、かつ人との繋がりがもてる効果があります。暑さが続きますが皆さん、お身体を大切に、この夏をお過ごしください。

※本号の発行が遅れましたこと深くお詫び申し上げます。

四ッ葉だより 99
平成24年7月31日発行

発行所
社会福祉法人 四ッ葉福祉会
〒690-0121 松江市古志町 1551-4
TEL: 0852-36-8877
FAX: 0852-36-8894

編集・印刷
四ッ葉園広報委員会

本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得ています。